

インターネットをみんなが安全に楽しく使うために、ルールをつくってみよう。



はじめに、インターネットを通じて、みんながどんなトラブルにあうかもしれないか調べてみよう。

ケース1	毎日の生活リズムが乱れてしまった

ケース2	無料のはずなのに高い料金を払うことになった

ケース3	自分の投稿で友達を傷つけてしまった

ケース4	犯罪行為になってしまった



公益財団法人ベネッセ子ども基金の「初めてのスマホが安心ガイドブック」や、総務省の「インターネットトラブル事例集」を参考にしてみよう。



トラブルにあわないために、どのようにインターネットを使えばよいか、家族と話し合ってみよう。

## わが家のルール

① 利用時間

② 利用場所

③ してはいけないこと

④ かならず守ること

# 家庭学習プリント ～情報モラル編～

年 組 名 前

インターネット上には情報がいっぱいあります。中にはウソやデマなど誤った情報もあります。だまされないように次の問題にチャレンジしてみよう。

1

① 誰の情報を友達に教えてあげる？  
教えてあげたい情報に○をしよう。

緊急事態宣言を4月7日に発令しました。  
食料不足になるらしいから、今すぐ買いためた方がいい。  
コロナに感染した犯罪が起きている。  
4月8日に都市封鎖になるよ！  
不要不急の外出自粛をお願いします。  
トイレットペーパーがなくなるらしい。

名前 (@name) | 知らない人 (@unknown) | 警察 (@police) | 友達 (@friend) | 親 (@parent)

※アカウント名等は架空の人物に準じたものを示す。

② ①で○をした理由を説明してみよう。

③ ①で○をしなかった理由を説明してみよう。

# チャレンジ問題

インターネットは世界中の人に情報を発信できます。情報を発信するとき、どんなところに気をつけるべきか次の問題にチャレンジしてみよう。

2

① トラブルになるかもしれない部分はどこかな？  
ここだと思うところに○をしてみよう。



いま、クラスメイトのハナとサチの3人で調べ学習中！

② ①で○をした理由を説明してみよう。

③ 保護者の方にチャレンジ結果についてコメントをもらおう。